

「自分の将来に夢や目標を持ち、自己実現に向けて挑戦し続ける生徒の育成」

好きです!山中

学校便り第3号 平成30年6月15日

「いのちの音色を響かせたい！」

6月8日は、「山鹿中学校命の日」です。10年前に、交通事故で尊い生徒の命が奪われたことをきっかけに、「命の日」を設定し、毎年講話や命を大切にする取組を行っています。本年度は、月足さおりさんをお招きし講演やピアノ演奏、合唱での共演を行って頂きました。さおりさんは、生まれながらの骨の病気で、何度も手術や治療を繰り返されておられますが、様々な苦難を乗り越え、現在は左手だけの演奏活動を続けておられます。一生懸命に生きることの尊さを学び、素晴らしい演奏に感動でいっぱいとなりました。最後は、さおりさんの「いのちの音色を響かせたい」の思いを受けながら、「ハナミズキ」



で合唱部との共演、さらに全校合唱「翼をください」で締めくくりました。

こんばんは。今日は大変お世話になりました。色々とお世話になったうえに美味しい給食までいただき、幸せな一日でした。合唱部の皆さん、そして全校生徒の皆さんの歌はとても素敵でした。私は生徒さんのことは全く存じていませんでしたが、あの素晴らしい歌を聴いて、とても心が綺麗な生徒さん方なのだろうと心からそう思いました。音楽はその人の気持ちがそのまま音になります。感動をありがとうございました。そして、嬉しい感想文もありがとうございました。また私も明日から頑張ります。

車いすを持ち上げて下さった先生方にも本当にありがとうございましたとお伝えください。ありがとうございました。(月足さんからののお便り、一部抜粋です。)

鶴城中学校との統合に向けて大きな一歩！

今年は鶴城中との統合を控え、生徒同士の様々な交流を計画しています。そのひとつが、1年生の「あしきた青少年の家での合同宿泊研修」です。保護者向けの事前説明会も合同で行い、6月5日から2泊3日で行いました。水俣病資料館での学習、学級紹介、マリン活動やレクリエーション、そして食事や部屋での生活を共にしました。鶴城中のみなさんの見事な集団行動や気持ちのよい挨拶など多くの学びもありましたし、日ごとにさりげなく語り合う場面も増え、充実した交流の場となりました。互いの良さを感じつつ、今後も授業や行事、部活動等をとおして、つながりが深まることを楽しみにしています。



